

こがねい 市議会だより

発行／小金井市議会 編集／議会報編集委員会
〒184 小金井市本町六丁目6番3号 TEL (0423) 83-1130(直通) FAX (0423) 87-1225

第159号
9月定例会

平成7年(1995年)
11月14日発行



全会派一致で可決

中・仏の核実験反対決議



フランスが行った核実験の場所「ムルロア環礁」

可決された決議(要旨)

中華人民共和国及びフランス共和国の核実験強行に抗議し、核兵器廃絶と恒久平和の実現を求める決議

小金井市議会は昭和57年4月に、非核平和都市宣言を全員一致で決議しており、いかなる国の核実験にも反対である。

両国が強行した行為は極めて遺憾であり、核兵器の廃絶を願う全人類への挑戦であり世界を核増強へと転換させる契機ともなりかねない。

よって、唯一の被爆国として本市議会は、中華人民共和国及びフランス共和国政府に対し、今後一切の核実験を中止する事を強く要望し、併せて全ての核兵器の廃絶と恒久平和の実現を強く求める。

以上、決議する。

小金井市議会

この議会報は再生紙を利用しています。
ごみ減量と資源の再利用に御協力ください。

教育長に小野武敏氏を再任

予算特別委員会は、9月20日に開催し、付託された議案4件の審査、採決を行い委員会を終了しましたが、9月27日に5人の委員からの再審査請求により、再度委員会を開いて一般会計補正予算(第2回)のみを審査、採決しました。(5頁参照)

9月27日の本会議では、委員会付託審査案件の審査報告、討論、採決を行いました。すべての案件を議するまでに至らず、会期を1日間延長しました。

最終日となった9月28日は、午前0時5分過ぎから本会議を開き、意見書8件、決議3件のうち決議1件を否決したほかは、すべてを可決し、閉会しました。

平成7年第3回定例会は、9月4日に開会し、会期を1日間延長し、9月28日に閉会しました。

今定例会では、市長から当初、一般会計補正予算(第2回)など議案11件が送付されました。その後、教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについての議案2件と平成6年度一般会計歳入歳出決算など決算認定5件の計7件が追加送付され、合計18件のうち決算認定5件を継続審査としたほかは、すべてを可決しました。(7頁参照)

なお、開会初日の9月4日には、閉会中の委員会で審査を終了した議案1件、意見書1件、請願1件、陳情4件の審査報告、討論、採決を行い、1件を原案可決、1件を可決、1件を採択、4件を不採択としました。さらに議員から急務を要する事件として、「中華人民共和国及びフランス共和国の核実験強行に抗議し、核兵器廃絶と恒久平和の実現を求める決議」が提出され、全会派一致で可決し、同日両国へ送付しました。

議会運営委員会は、政治倫理条例制定のための調査を終了し、正副委員長案をもって早い時期に条例を提案することとしました。(5頁参照)

本 会 議

(7日・8日・13日・14日)

7日の本会議は、庶務スチック処理委託料を含む一般会計補正予算や手数料条例改正等6議案を上げ、2議案を報告終了及び承認した。(詳しくは、7頁参照)また、議員から核実験中止の決議が提出され、全員一致で可決しました。また、6月定例会から保留となっていた議席の変更が行われました。

永年勤続議員表彰

全国市議会議長会から次のとおり永年勤続議員の表彰が行われた。

- 勲続15年表彰 村野 静司 議員
- 勲続10年表彰 稲葉 孝彦 議員、篠原 昭 議員、和田 好美 議員、林 茂大 議員、渡辺 昭吉 議員、小尾 武人 議員、小川 和彦 議員、長谷川博道 議員、清水 健 議員

議席変更

7日の本会議で議席の変更が行われました。新しい議席番号は、次のとおりです。

- 3番 若竹 綾子
- 5番 林 茂夫
- 7番 和田 好美
- 8番 (欠番)
- 9番 渡辺 昭吉
- 10番 中根 三枝

廃プラ等6議案を上程

中国と仏の核実験中止決議を全会派一致で可決

7日の本会議では、急務の事件として、「中華人民共和国及びフランス共和国の核実験強行に抗議し、核兵器廃絶と恒久平和の実現を求める決議」が提出され、全会派一致で可決し、同日、関係国大使館に送付しました。(3頁参照)

8日は、小金井市手数料条例の一部改正についてなど議案5件が上程され、質疑のち、委員会付託されました。

陳情付託で論議

13日の一般質問終了後、定例会中の委員会に付託する陳情書のなかで、7陳情第25号、宗教法人法及び関係税法の抜本改正を求める陳情書は委員会付託が決定し、13日の本会議でなく14日にも及び、総務委員会に付託先が決定しました。



来年4月1日から手数料が改正される

一般質問 (11・12・13日)

ここが聞きたい ただきたい

州への消防車贈呈について

新井輝諸氏と1月に訪問。現地消防士数名を実地訓練した。放水すると、威力を發揮。知事は再度来島訓練の要請があった。今年派遣費用等予算化5月渡島強行スケジュールの炎天下実地訓練を大久保副団長・安田副分団長にお願



ポンペイ州で活躍している消防車

カデミーを編成、州民の安全と防災の意識向上に大変貢献。知事は、消防士の訓練を検討。この度、日本の消防行政管理者コースに参加が決定した。次に知事が市長宛友好都市の要請があった。盟約を結

余裕教室の高齢者福祉施設への転用を

和田(茂)議員 ①現在改修中の二中や改装が予想される一小の西校舎を高齢者福祉施設や地域コミュニティセンター等へ転用してはどうか。教育長 来年度、二中に地域開放型の教室を整備したい。一小の西校舎は、在宅福祉施設等を視野に入れ検討したい。②四小とさくら保育園での

保健所の統廃合に伴う諸問題について

大島議員 ①小金井保健所を廃止し、府中に統合する計画が進んでいるが、(ア)市として「保健所を廃止するな」と都に主張していく気はないか。(イ)保健所の業務の一部が市に移管されるが、その仕事を保健所の施設を無償で借りて、業務ができるよう都と交渉せよ。(ウ)母子保健や老人保健等の

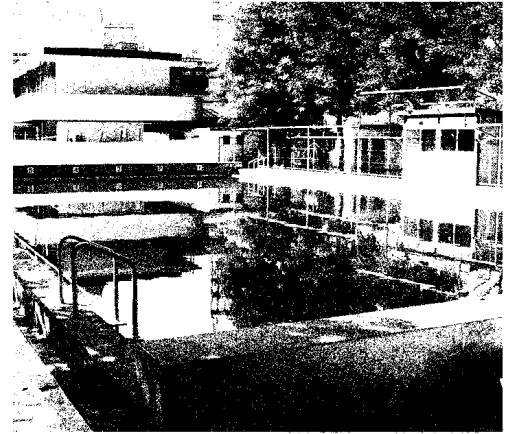
商業の振興とスーパーの進出について

林議員 ①国際興業経営のゴルフ練習場が営業を廃止し、跡地利用が周辺地域住民の大きな関心の的となっている。当該土地の利用計画について、当該土地の利用計画について、開発行為の事前相談などがなされているか。なされているとすれば、利用計画の内容はどうか。 ②都市整備部長 国際興業が現在も持っており、本年8月9日に指導要綱に基づき相談スピードが提出されている。スーパーマーケットを、鉄筋2階建て、延床面積300㎡以下でつくる計画である。 ③デイベロップ、用途地域、建ぺい率等はどうか。 ④都市整備部長 デイベロップは大手の建設業者、用途は来年改正予定の新用途でやりたいとのこと。建ぺい率は60%、容積率は200%。 ⑤スーパー設置は消費者の



国際興業跡地には何ができるのか

市政全般について、議員が自由にただせる一般質問の制度があります。今定例会では、3日間にわたり、15人の議員による一般質問が行われました。質問内容の多かつたものは、防災問題、保健所の統廃合についてなどでした。以下はその要旨です。(2〜4頁、原稿は議員が作成)



ロッカー室等の改善が望まれる二枚橋プール

二枚橋プールの改善を

武井議員 ①開業以来、二枚橋プールは改善されていないように思える。(ア)鍵を入れないで抜けやすいなど老朽化が激しい。着替え室ロッカーの改善を。(イ)定期的に着替え室の清掃を行い、スノコ等が水びたして不衛生にならないようにできないか。(ウ)プールの水温が低い。調整できないか。**生活環境部長** (ア)焼却場の基幹的整備もほぼ完了したので、改善していきたい。(イ)現在井戸水を使用しており、機械的に調節できない。今後努力していきたい。

野見山議員 ①(ア)7日の出町の谷戸沢最終処分場の水質データで処分組合は電気伝導度の記録はないとしているが、常時どんな体制で目測しているのか。(イ)裁判所は資料公開の請求権が最終的に住民にあると判断したが、データの公開を処分組合に要請しないか。(ウ)浸出水処理施設の全面改修を要望する。

骨粗しょう症の検査について

森戸議員 ①骨粗しょう症の子供のために、(ア)保健・栄養運動指導が義務づけられている都の「女性の健康づくり事業」を申請し、検診事業を充実しないか。(イ)体制が整っていない骨密度検査をうけたものに対して、助成しないか。**市民部長** (ア)事後指導するための体制について検討するが、来年度の申請はむすかし。(イ)助成する考えはない。

田中議員 8月27日の防災の日行事に参加し、思うところが多々あった。折り返し、9月1日版「市報」の防災特集号において、「家族防災会議」のすすめが特記され、各家庭でも防災についての話し合いは、急ぎ実行されるべきと実感した。それに沿って質問を行いたい。(ア)非常用持出品を各戸無料配布する計画の自治体もあると聞くが、現在補助金をつけて奨励している当市の非常用持出品は、どのくらい出ているか。(イ)災害時の市職員の出動態勢、役割分担は整っているか。(ウ)独居高齢者等の実数把握は進んでいるか。(エ)保存版、防災の手引き等の発行を考えないか。**総務部長** (ア)21年度度と思つた。今回の阪神・淡路大震災の教訓で、市組織のつとつた各部署の対応が非常に難しいことがわかった。5月に実施した職員募集状況をふまえて、一定の割合で、初動体制に割り振った対応を考えていきたい。防災ガイドブックを500部は発行していきたいと思つている。

都市整備部長 中町のいなげやは80㎡で、その3.3倍位の大きくなる

平成9年4月より保健所の統廃合があると聞く。現在の建物の譲渡をうける補助率や市移管に伴う事務の人的配置における財政支援がないなど問題が多いがどうか。**市民部長** 市民サービスの低下を招かないよう、都に交渉していきたい。

野見山議員 ①(ア)7日の出町の谷戸沢最終処分場の水質データで処分組合は電気伝導度の記録はないとしているが、常時どんな体制で目測しているのか。(イ)裁判所は資料公開の請求権が最終的に住民にあると判断したが、データの公開を処分組合に要請しないか。(ウ)浸出水処理施設の全面改修を要望する。

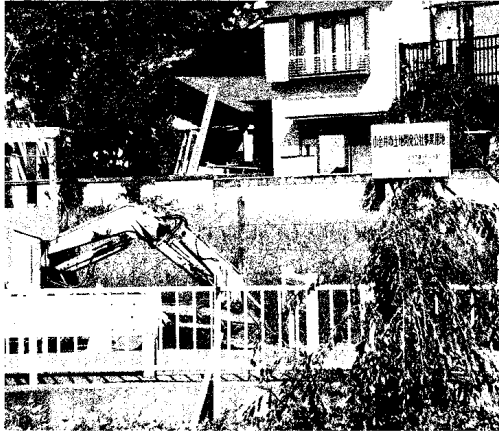
「防災の日」を終えて

田中議員 8月27日の防災の日行事に参加し、思うところが多々あった。折り返し、9月1日版「市報」の防災特集号において、「家族防災会議」のすすめが特記され、各家庭でも防災についての話し合いは、急ぎ実行されるべきと実感した。それに沿って質問を行いたい。(ア)非常用持出品を各戸無料配布する計画の自治体もあると聞くが、現在補助金をつけて奨励している当市の非常用持出品は、どのくらい出ているか。(イ)災害時の市職員の出動態勢、役割分担は整っているか。(ウ)独居高齢者等の実数把握は進んでいるか。(エ)保存版、防災の手引き等の発行を考えないか。**総務部長** (ア)21年度度と思つた。今回の阪神・淡路大震災の教訓で、市組織のつとつた各部署の対応が非常に難しいことがわかった。5月に実施した職員募集状況をふまえて、一定の割合で、初動体制に割り振った対応を考えていきたい。防災ガイドブックを500部は発行していきたいと思つている。

児童館・集会場の建設について

長谷川議員 ①児童館と併設した集会場の早期建設を以前から強く要求してきたが、平成9年から12年までの「後期計画」には組み込まれるのか。(イ)その間の暫定利用計画は、どうなっているのか。**企画財政部長** (ア)後期計画の中では、なかなか難しい。(イ)約100㎡程度の暫定的な集会施設を来年度の計画に織り込んでいきたい。

野見山議員 ①(ア)7日の出町の谷戸沢最終処分場の水質データで処分組合は電気伝導度の記録はないとしているが、常時どんな体制で目測しているのか。(イ)裁判所は資料公開の請求権が最終的に住民にあると判断したが、データの公開を処分組合に要請しないか。(ウ)浸出水処理施設の全面改修を要望する。



早期建設ができないのならせめて暫定利用を(野川沿い児童館用地)

決議・意見書

今定例会では、議員による決議4件と意見書8件が提出されました。また、6月定例会で継続審査とされた意見書1件もあわせて審査し、決議1件を除きすべてを可決しました。なお、議員に関する決議は6頁・7頁を参照ください。

6月定例会継続審査の意見書

サッカーくじ法案の提出に反対する意見書

これまで3度も反対世論で阻止され、国民の多くが疑念や懸念を抱いており、サッカーくじ法案に反対し、国民の大幅なスポーツ予算の増額を強く求める。

提出先：内閣総理・文部大臣

賛成：日本共産党、新政策フォーラム(一)、社会党、生活者ネット、大衆党、行革進、環境クラブ

反対：明権、新政策フォーラム(一)、自民党(一)、市民権

生活保護法による医療扶助の受診手続を医療券方式から、健康保健証のような医療証方式による改善を求める意見書

医療扶助による受診手続を、病気になるたらずに改善することを要請する。

提出先：内閣総理・厚生大臣

賛成：日本共産党、公明、明政会、自民党、社会党、市民権、生活者ネット

反対：新政策フォーラム(一)、大衆党、行革進、環境クラブ

公費による高齢者介護の充実を求める意見書

介護対策の遅れは切実で緊急を願いとなっている。国民に新たな負担を強いることなく、国の責任で公費による介護対策を充実させることを求める。

提出先：内閣総理・厚生大臣

賛成：日本共産党、公明、明政会、自民党、社会党、市民権、生活者ネット

反対：新政策フォーラム(一)、大衆党、行革進、環境クラブ

沖縄県における在日米軍兵士による少女暴行事件に抗議する意見書

在日米軍兵士による少女暴行事件は非人間的な許されざる犯罪である。日米両国間の中長期視点にたつて新しい日米関係確立に向けた積極的議論を強く政府に求める。

提出先：内閣総理・外務大臣、防衛庁長官

採決結果：全員賛成



チェルノブイリの被災地チエチェルスク

ムサコ二番街の放置駐輪と乗り上げ駐車解消策を

渡辺(大議員) ●ムサコ二番街の放置駐輪・駐車問題に
 番街の放置駐輪・駐車問題について、(ア)リニューアル事業の際に商店会との約束事はあったのか。(イ)駐輪場の整備が急がれると考えられるか。(ウ)撤去体制は。(エ)自動車の乗り入れ禁止時間枠を現行の16時18時より更に拡大できないか。

我がまち小金井の歴史を市民の財産に

五十嵐議員 ●市制施行十周年に六巻の市誌が編纂されてもう25年立つ。市民の身近な町の歴史への興味はかなりのあるが、手近な資料は余りない。そこで、(ア)自分たちの町の歴史を知るための講座の企画や、いずれ市民に古文書の解説などを手伝ってもらえるように、古文書解説講座の開設を考えたか。(イ)将来は市史編纂室につながるように、

か。(ウ)本植栽した街路樹の内、7本が倒れたり枯れたりしている。対策は。
建設部長 (ア)特に取り決める必要はない。(イ)懸命に確保の努力をしている。(ウ)市の閉庁日にあたるので実施していない。(エ)大型店には「営業上困る」との意見もある。地元の見解もあつたのか。(イ)猛暑を受けて検討したい。(ウ)猛暑や自動車による当て逃げが原因であり、今後植えかえたい。
新千禧のスタート
 ●新千禧のスタートとなる2001年1月1日に向けて、(ア)環境・男女共生・防災・生涯

専門的に市史編纂に携わる体制づくりを考えよ。
教育長 (ア)系統的、計画的な講座を設置したい。(イ)動向を見ながら、体制づくりをしていきたい。
●小金井市が公共施設で石けんを使用していることは大変評価するものだが、実際には持ち込みの合成洗剤が置かれている。せっかくな環境を考へて石けんを使うという取組をしていけるのか。目につくような形でPR用の表示をしてみたいか。
市民部長 市報や消費生活展、その場でのPRに力を入

中小零細業者の不況対策

●9年前のチェルノブイリ原発事故の被災地チエチェルスクを訪ねた。阪神大震災でもわかるように、自治体の職員が自ら被災しながら、住民の対応を迫られるのは、原発事故も同じである。危機管理の一環として原発事故時の情報・測定・避難体制などを国や都に要望せよ。

板倉議員 ●不況対策について、(ア)小口事業資金融資制度の保証料を全額市負担に戻し、融資を受けられる条件項目の「納期の経過した市税を完納していること」から、業者のものも負担になっている国民健康保険料を除け、(イ)国民健康保険料の減免規定を整理し、不況売上不振等で収入が減少した場合も適用できるようにせよ。(ウ)緊急資金融資制度を確立せよ。(エ)業者の財政負担を和らげるため、事業系ごみ袋の有料制を景気が一定回復するまで凍結せよ。

井上議員 ●行財政再建に向け、(ア)中央線の高架化の架線がかかる市民会館をどうするか。(イ)小金井警察署用地が市に8億9千万円が活用計画は。(ウ)市が98億円・利子を含め100億円で買収した蛇の目跡地は、現在59億円で下がった。同面積を買収した都は、20戸の住宅を建設し、来年10月に入居予定である。市は、リース戸舎に毎日100万円・年間4億円支払っているが、10年間でやめるため、蛇の目跡地に庁舎を建設せよ。

若竹議員 ●エイズへの社会の関心が低下し、検査を受ける人数も92年をピークに減少傾向だが陽性者は倍増。商少会議所が企業アンケート回収率もわずか14%。エイズ担当部門のない企業が74%。社会や職場で、感染者・発症者を孤立させない周囲の配慮が求められる。(ア)小金井市役所

稲葉議員 ●健康な高齢者の知恵と経験とそれを力を生かして行政や地域で就労や共助の機会をより多く設けてほしい。(ア)市役所の職員の削減は市民サービスの低下との声もあるが、例えばごみ収集小金井市では1万1千2百300円、委託なら1万円。民間委託等で物件費は増えるが人件費を大幅に減らすことが、総体的には予算に余裕ができる。この協力を依頼したいと思う。(ウ)その他「職員がより意欲をもって働ける職場にするために」ということで人事、給与研修についての質問でした。

高年齢者に対する施策について

また嘱託には代替要員も必要になるので、業務をシルバー人材センターに委託した方が効率のよいと思うかがか。
助役 (ア)同じサービスならコストの低い方が市民サービスになり、現計画でサービス低下はない。(イ)委託等サービスの内容によっては請負の手法を選ぶが、知識、経験の豊富なシルバーに行政への協力を依頼したいと思う。

リース庁舎のムダをやめ財政再建を

●9年前のチェルノブイリ原発事故の被災地チエチェルスクを訪ねた。阪神大震災でもわかるように、自治体の職員が自ら被災しながら、住民の対応を迫られるのは、原発事故も同じである。危機管理の一環として原発事故時の情報・測定・避難体制などを国や都に要望せよ。

ない地域の総点検。(イ)市の建物の避雷針の設置状況は。(ウ)消防署の11番の小金井市の回線が3本しかないのが震災などに備え、都に増設の要望を。(エ)雷害が適用されることや雷の被害を少なくする方策など、市報で実用的なPRをしないか。
総務部長 (ア)増やす努力を。(イ)公共施設には全部設置している。(ウ)消防署と協議したい。(エ)市報でPRをしたい。
HIV感染者、発症者との共生のために

●環境管理計画を実際の町づくりに活用していただきたい。環境配慮項目はできたか。
生活環境部長 できた。
●緑化率の数字にこだわらず、緑に対する市民の実感をアンケート調査しては、
都市整備部長 機会があれば、緑化は接道緑化に力をつけてやっていきたい。

における職員採用のあり方および職場内での対応は。(イ)予防知識だけでなく、接する配慮を具体的に学べるような職員研修を実施しないか。
職員担当部長 (ア)HIV感染は業務とは無関係なので、検査など行わない。(イ)人権上の問題としてとらえ、研修、広報等を行いたい。
●地下水脈を壊さないための開発指導や湧水保全条例の研究をしてほしいがどうか。
都市整備部長 現行の用途地域の規制をきちんと指導すれば地下水への心配はない。また、開発にあたって業者や市の所有する水位水質データ等は市民からの要望があればいつでも見せる。

●環境管理計画を実際の町づくりに活用していただきたい。環境配慮項目はできたか。
生活環境部長 できた。
●緑化率の数字にこだわらず、緑に対する市民の実感をアンケート調査しては、
都市整備部長 機会があれば、緑化は接道緑化に力をつけてやっていきたい。

また嘱託には代替要員も必要になるので、業務をシルバー人材センターに委託した方が効率のよいと思うかがか。
助役 (ア)同じサービスならコストの低い方が市民サービスになり、現計画でサービス低下はない。(イ)委託等サービスの内容によっては請負の手法を選ぶが、知識、経験の豊富なシルバーに行政への協力を依頼したいと思う。

意見書(要旨)

地域保健体制整備に関する意見書

専門職の確保と配置は市民サービス低下のないよう配慮し、都単独事業であった事業費の全額補完等、激変緩和の財政支援策を長期的に講じることが強く要望する。
 提出先 東京都知事
 採決結果 全員賛成

コスモ信用組合への都の財政支出を行わないことを求める意見書

都は再発防止のため指導監督を強化し、政府に対し、金融投機に対する抜本的規制、信用組合への指導・監督の再検討などを要求することを強く求める。
 提出先 東京都知事
 採決結果 全員賛成(退席 新政策フォーラム、自民党)

学校事務職員・栄養職員・教員の給与半額負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と減額措置撤廃、削減・除外された費用の復元を求める意見書

義務教育費国庫負担制度は、教育の機会均等と水準の維持向上を目的として、学校教育の進展に大きく寄与している。制度の堅持と費用の復元を強く要請する。
 提出先 内閣総理・大蔵・文部・自治大臣
 採決結果 全員賛成

私立幼稚園の教育諸条件改善と父母負担軽減のため、公費助成の拡充を求める意見書

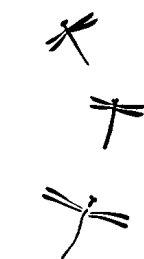
東京の幼稚園は約9割が私立幼稚園で、幼児教育の充実には教育諸条件の改善が不可欠である。現状の助成措置をより一層充実させるよう、強く要望する。
 提出先 東京都知事
 採決結果 全員賛成

市民活動推進立法を求める意見書

市民が自発的に行動を起こし、政府と協力しあつて問題を解決していく社会の仕組みが必要であり、市民団体の法人化等を法的に整備する必要がある。それに伴う手続き等についての法律を検討するよう政府に要請する。
 提出先 内閣総理・法務・大蔵・自治大臣
 採決結果 全員賛成



また嘱託には代替要員も必要になるので、業務をシルバー人材センターに委託した方が効率のよいと思うかがか。
助役 (ア)同じサービスならコストの低い方が市民サービスになり、現計画でサービス低下はない。(イ)委託等サービスの内容によっては請負の手法を選ぶが、知識、経験の豊富なシルバーに行政への協力を依頼したいと思う。



委員会の動き

議案・請願・陳情の審議
結果は7頁、継続した案
件は8頁を参照してく
ださい。

厚文委 (14日)

厚生文教委員会(小尾武人委員長)は、さわらび学童保育所の早期改築等の陳情3件を審査し、陳情2件については趣旨採択及び採択とした。また、陳情1件については、引き続き審査するため継続審査と決定した。

さわらび学保を改修

①税金の効率的な使い方と本町の市民サービスのレベルアップは、お年寄りの人達と子供達が一緒に施設に入って

建設委 (18日)

建設委員会(井上忠男委員長)は、陳情1件を審査し趣旨採択とした。

ネオハイツ武蔵小金井建設に伴う市道拡幅陳情

マンション建設で市道拡幅

質 前原町五丁目目建設された「アドリーム武蔵小金井」の隣地に、「ネオハイツ武蔵小金井」の建設が予定されており、市道



総務委 (19日、22日)

総務委員会(大島龍男委員長)は、手数料条例の一部改正等9件を審査し、議案5件を可決。

手数料条例を改正

質 住民票の写しや土地・家屋の評価証明書などの手数料を100円から

予算委 (27日)

予算特別委員会(田中恵子委員長)は、平成7年度小金井市一般会計補正予算(第2回)など議案4件を可決しました。



予算特別委員会委員長 田中恵子

ごみ減量予算

質 廃プラスチック資

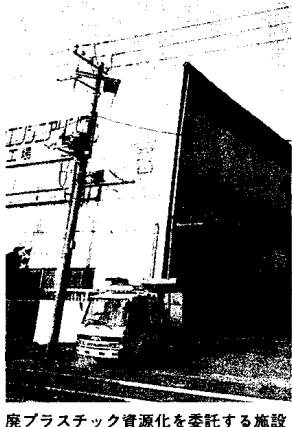
答 ①ポイラー等の大型燃料用

一般会計補正予算を再審査

質 どのような位置づけで施行していくつもりか。また、市民が参加でき可決しました。

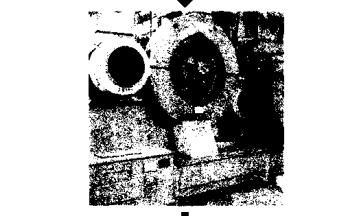
消費者生活条例

質 議員への状況等について質疑を繰り返した。27日の委員会で一般会計補正予算(第2回)のみ、再度採決を行う可決しました。



廃プラスチック資源化を委託する施設

資源化されるプラスチック製品



議運委 (14日)

議会運営委員会(村野静司委員長)は、政治倫理条例制定のための調査と陳情議員の資産公開を主とした調査を審査し、調査を終了しました。

倫理条例の調査終了

政治倫理条例の調査終了
平成5年第4回定例会で政治倫理条例制定のための調査を終了した。

行財政特委 (21日)

行財政問題調査特別委員会(黒川輝秀委員長)は、調査1件を審査し、継続審査と決定した。

第1回職場協議を終了

質 職場協議は労使交渉ではなく、仕事で行うものではないのか。②栄養士や学校事務など都の職員の協議の参加はできないか。③用務員は、現在も1校1人制という考え方で進んでいる。④資料の数は、平成6年度決算の給与費を当初の1校1人配置を現時点でも考えているか。⑤1人当りの平均年齢が他市より高いのが一つの原因である。⑥12月に集約する職場協議を待つ直しを平成8年度予算にどの程度反映させたい。

可決された決議(要旨)

若竹綾子議員に猛省を促す決議

平成7年9月20日に開催された予算特別委員会において、若竹綾子議員は市長に対する一市民の抗議文の一部を読み上げ、市長の名譽を著しく傷つける発言をした。公開の委員会において、他人の名譽と人権を一方的に傷つける発言は厳に慎まなければならず、市政運営に不調を持つ一市民の抗議文を確たる調査なしの引用発言、議員の品位保持に反し議員の資質と小金井市議会のレベルを問われる由々しい問題である。今後このような行為が二度とないよう若竹綾子議員に猛省を促す。

環境クラブ(要旨)

若竹議員

引用した市民の市長への抗議文は、責任所在が明らかで通常の抗議文である。補正予算「女性施策推進費」審査に当たり、市長に「事実か否か」を質問したにすぎず、市民の情報を参考に真偽を尋ねるのは、ルールを外れていない。一方与党議員は、抗議者が「市長に確かか届くように」と提出したものを私的に曲解し私文書扱いとするなど、非常に問題である。市長の女性蔑視発言について私の心証は限りなく黒に近いグレーである。個人の私情を大切にするなら、市長の女性蔑視発言の疑念は、全世界に訴えるべきであり、市民に訴えるべきである。今後二度とこのような事象の再発を防止する事について議員の責任を明らかにし、諸氏の賛成をお願いしたい。

明政会 篠原議員

議員は選挙を経て、議会という公の場で記録に残る発言をする権利を得る事ができる。だからこそ、その発言により、市当局、議会、市民の立場を必要以上に傷つけないように注意をすべきでない。今回の発言は、明らかに不適切である。議員として責任をもち、市長に対する抗議文の事実関係の確認をせず、固有の名譽を伏せず読み上げたやり方は、関係者に多大な迷惑をかける。議員としては不適切である。本人の反省を促す意志の表明を期待していたが、いまだに反省がない事は残念な事である。今後二度とこのような事象の再発を防止する事について議員の責任を明らかにし、諸氏の賛成をお願いしたい。

井上忠男議員の人権無視の発言に対し反省を促す決議

9月20日の予算特別委員会において、井上議員は電話を録音したテープを聞いたことを述べたが、これは当事者及び関係者全員の了解を得ずに行われたものである。本議会は昭和63年第4回定例会で個人情報保護条例を可決し、その第6条には市民にも個人情報保護の重要性の認識と、基本的人権の尊重が述べられている。市民に範を示すべき議員として自ら条例違反することは重大な問題でその非を認め、取下げ等ができる機会があるのに反省をしないのは誠に遺憾である。よって、井上議員に反省を促す。

反対討論(要旨)

日本共産党 井上議員

私に「反省を促す決議」を提案・可決することは第一に議員の発言の自由を封

賛成討論(要旨)

公明 和田(茂)議員

本市は昭和63年12月定例会で、個人情報保護条例を提案・可決すること共に、自己に

本会議

(26日・27日・28日)

26日の本会議では、教育委員会委員に小野武敏氏が、固定資産評価審査委員会委員に山田滋氏が、それぞれ再任された。平成6年度一般会計・特別会計歳入歳出決算5件が提案され、閉会中の決算特別委員会(11月8日・9日・10日開催)に付託されました。



小野武敏氏

27日の本会議では、各委員会の委員長報告の後、討論採決を行いました。採決を終了したところで、会期終了の時間を過ぎ、会期を1日間延長しました。

公会堂使用料を改正

公会堂の使用料は、昭和53年以来改正されてないこと、今回入場料の区分けと割増率を見直し、営利目的利用の適用区分の改定、B会議室使用料をD会議室と同料金にするなどの改定が行われた。施行は、平成8年1月1日。



使用料改定が行われる市公会堂

沖縄暴行事件の決議可決

二議員に決議 予算特別委員会での若竹議員が一市民から出された抗議文のなかで、ある会合における市長のべつ発言を引用した質問を行った。これに対して、若竹議員は、議員が公の場で発言もしくは資料として引用するものについて責任をもつて行うこと、また、井上議員には、市民と稲葉議員との電話の会話を録音したテープがあること、や、それを第三者で述べたことは個人情報保護に関し条例違反をそれぞれとして、そしてそれぞれの議員への反省を促す決議を賛成多数で可決した。一方、稲葉議員には、市長発言をばいいたてたとして決議が可決されたが、否決された。

大衆党 野見山議員

沖縄県における在日米軍兵士による少女暴行事件に抗議する意見書を、全会派一致で可決しました。

賛成討論(要旨)

日本共産党 大島議員

日本共産党 大島議員 第一に、本補正予算に計上されている不燃物・廃プラスチック固形燃料化委託料は評価できるものだが、市長は日の出処分場の地下水データの開示の拒否と強制金を支払う等の方針を推進し、その組合の理事としての責任は重大である。第二に、総合体育館券売機点で直近の事実が判明した。他予算流用の事実が判明した。第三に、市長選の際の商店会での市長あいさつが議論された。メス二匹に負けられないという発言が許されないのは当然のことである。公職者たる者が自戒するべきである。よって、反対する。

反対討論(要旨)

大衆党 野見山議員

第一に谷戸沢処分場のごみの超過分をとりあえず固形燃料化するが、平成9年度からまたもとの理め立て処理にもどす。谷戸沢の安全性へ何ら反省なく、一時しのぎで固形燃料化している。第二に市はリース庁舎の「更新がない。実際には庁舎建設基金の積み立て計画が未だ明らかにできていない。第三に、市長が市長選挙中発言したとされる女性蔑視発言に対する抗議者の抗議文などは資料提出が拒否された。他の議員の証言なども、市長の否定発言は極めて疑わしい心証を得た。この姿勢では女性施策の推進は難しい。よって反対する。

今定例会では、議案・陳情に対し、延べ14議員が討論を行いました。そのうち8件の討論(要旨)を掲載します。なお、討論後の審議結果は、7頁を御覧ください。

議案

平成7年度東京小金井市一般会計補正予算(第2回)

反対討論(要旨)

日本共産党 大島議員 第一に、本補正予算に計上されている不燃物・廃プラスチック固形燃料化委託料は評価できるものだが、市長は日の出処分場の地下水データの開示の拒否と強制金を支払う等の方針を推進し、その組合の理事としての責任は重大である。第二に、総合体育館券売機点で直近の事実が判明した。他予算流用の事実が判明した。第三に、市長選の際の商店会での市長あいさつが議論された。メス二匹に負けられないという発言が許されないのは当然のことである。公職者たる者が自戒するべきである。よって、反対する。

賛成討論(要旨)

公明 小尾議員

「公明」を代表して、賛成討論を行う。(1)廃プラスチック資源化処理関係予算2944万円は、ごみ減量上重要な投資である。適切な処理方法により、資源化率を向上させ、ごみ減量を達成できる状況が背景にある。適切な処理方法により、資源化率を向上させ、ごみ減量を達成できる状況が背景にある。適切な処理方法により、資源化率を向上させ、ごみ減量を達成できる状況が背景にある。

反対討論(要旨)

大衆党 野見山議員

第一に谷戸沢処分場のごみの超過分をとりあえず固形燃料化するが、平成9年度からまたもとの理め立て処理にもどす。谷戸沢の安全性へ何ら反省なく、一時しのぎで固形燃料化している。第二に市はリース庁舎の「更新がない。実際には庁舎建設基金の積み立て計画が未だ明らかにできていない。第三に、市長が市長選挙中発言したとされる女性蔑視発言に対する抗議者の抗議文などは資料提出が拒否された。他の議員の証言なども、市長の否定発言は極めて疑わしい心証を得た。この姿勢では女性施策の推進は難しい。よって反対する。

賛成討論(要旨)

自民党 中根議員

今回の補正は1億900万4000円を追加するもので、特に評価したいことは、財政事情が厳格化している中、3基金の積立が成されていることである。地域福祉基金、公園整備基金、パブル経済崩壊景気低迷の影響もあり、収入激減の中多様膨大化した市民ニーズに対応するため、財源確保が必要であり、臨時処置に頼るのではなく、健全な財源確保を模索すべきである。よって、賛成である。

第三に、今回の改定は全面的改定であり、値上げによって市内の各団体が使用しづらくなることもある。年間わずかな会費で運営している市内の団体の活動を保障すべきである。よって、本議案に反対する。

陳情

あかね学童保育所の定員枠拡大と施設増改築の早期実現を望む陳情書

日本共産党 板倉議員 空室を有効に活用している児童は3時くらいまでの間、上の教室や一つ隔った隣の教室でも授業があるため、静かにしたいならば十分な物品、施設も置けない。市は、「一時的小学区内の宅地造成の推移を見たと、そうはならない状況が推測される。条例では、児童保育所設置の目的を「児童の健全な育成を図るため」とうたっているが、子どもたちが伸び伸びと駆け回る状況が阻害されている実態が生まれている。よって、建て替えや増改築を含めた抜本的な対策が必要である。

賛成討論(要旨)

公明 鈴木議員

過去の幾多の歴史が証明するように、人類は自由を勝ち取るために多くの血を流す戦いを経て、今日があります。日本でも、戦前制定された宗教団体法という憲法がありその反省に立ち宗教団体の活動を、国家に禁じました。しかし第86条には、反社会的行為の団体には他の法令にくらぶでも取締れると明記されています。オウム事件の発生に際して、宗教の自由は、思想の自由、表現の自由、学問の自由、結社の自由と相まって民主主義の根幹をなすものです。信教の自由を浸す事は民主主義を脅かすものであり、と主張して反対します。

反対討論(要旨)

日本共産党 森戸議員

本議案は、第一に学習意欲の高い小金井市民の学習する権利を保障していくという立場が欠落していることである。第二に文化の向上に寄与する者負担やコスト論だけが持ち出されている。ヨーロッパなどでは、安い料金でコンサートや劇が聞いたり観たりできている。国や自治体が文化向上に対して責任を負っているからであり、値上げには問題がある。第三に、今回の改定は全面的改定であり、値上げによって市内の各団体が使用しづらくなることもある。年間わずかな会費で運営している市内の団体の活動を保障すべきである。よって、本議案に反対する。

賛成討論(要旨)

自民党 中根議員

今回の補正は1億900万4000円を追加するもので、特に評価したいことは、財政事情が厳格化している中、3基金の積立が成されていることである。地域福祉基金、公園整備基金、パブル経済崩壊景気低迷の影響もあり、収入激減の中多様膨大化した市民ニーズに対応するため、財源確保が必要であり、臨時処置に頼るのではなく、健全な財源確保を模索すべきである。よって、賛成である。

反対討論(要旨)

大衆党 野見山議員

第一に谷戸沢処分場のごみの超過分をとりあえず固形燃料化するが、平成9年度からまたもとの理め立て処理にもどす。谷戸沢の安全性へ何ら反省なく、一時しのぎで固形燃料化している。第二に市はリース庁舎の「更新がない。実際には庁舎建設基金の積み立て計画が未だ明らかにできていない。第三に、市長が市長選挙中発言したとされる女性蔑視発言に対する抗議者の抗議文などは資料提出が拒否された。他の議員の証言なども、市長の否定発言は極めて疑わしい心証を得た。この姿勢では女性施策の推進は難しい。よって反対する。

討論

殺するものです。第2に市長の「メス二匹には負けた」という発言があった事を抗議文提出者と会話をしている稲葉市議の録音テープで明らかにするために、市長の発言は、第3に電話の録音テープの公開を両当事者が求めており、真相は明らかであること、消極的な人達が多数で「決議」することは許されませぬ。市長の発言は、市長の資質・資格に係わる重大問題であり、私は引き続き真相を追及する決意です。

以上2件の起立採決結果
 賛成 11 公明、明政会、自民党、社会党、新政策フォーラム
 反対 11 日本共産党、新政策フォーラム(1)、大衆党、行革進、環境クラブ(以上9人)

▼事実に対する公式発言で、市長の女性蔑視発言疑惑をかけた稲葉市議に猛省を求める決議
 賛成討論(要旨) 長谷川議員
 日本共産党 明政会 稲葉議員
 反対討論(要旨) 明政会

市長の、ある会合での女性への視察発言について、稲葉議員の事実に対する発言があった。第1に、電話は相手方からかけたこと。第2に、電話では一定の時間話していること。第3に、抗議文主と稲葉議員とは家族ぐるみのつきあいをしていること。第4に、電話の中で市長のべつ視察発言を肯定し、その理由も話していること。第5に、勝手に抗議文を私文書であると本人が言っていないこと。以上のことから、市議会の中でも重職についている議員が、事実と違う発言していることは、重大な問題であり、深く反省していただきたいと思う。よって、賛成する。

へ起立採決結果
 賛成 11 日本共産党、新政策フォーラム(1)、大衆党、行革進、環境クラブ(以上9人)
 反対 11 公明、明政会、自民党、社会党、新政策フォーラム(1)、市民権、生活ネット(以上14人)
 退席 11 新政策フォーラム(1)

議案・請願・陳情の審議結果

議案・請願・陳情名	付託委員会	説 明	各会派の態度 ○賛成 ×反対 △退席 会派名下の()は所属議員数											議決結果	
			日本共産党(5)	公明(4)	明政会(3)	新政策フォーラム(3)	社会党(2)	自民党(2)	大衆党(1)	生活者ネット(1)	市民権(1)	行革進(1)	環境クラブ(1)		
平成7年度東京都小金井市一般会計補正予算(第2回)	予	歳入・歳出予算の総額にそれぞれ1億6,198万4,000円を追加し、予算総額307億3,653万3,000円とするもの。	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	△	☆ 原案可決
平成7年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)	予	歳入・歳出予算の総額にそれぞれ725万3,000円を追加し、予算総額46億3,790万8,000円とするもの。	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	原案可決
小金井市手数料条例の一部改正について	総	手数料の適性化を図るため改正するもの。	×	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	☆ 原案可決
小金井市公会堂条例の一部改正について	総	公会堂使用料の適性化を図るため改正するもの。	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	☆ 原案可決
教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	即決	平成7年9月30日付で任期満了となる小野武敏氏を再任するもの。	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	同 意
固定資産評価審査委員会の選任に関し同意を求めることについて	即決	平成7年9月30日付で任期満了となる山田滋氏を再任するもの。	△	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	同 意
お年寄りの入院時食事代の助成を求める請願書	厚	お年寄りが入院した際の食事代の助成を求めるもの。	○	×	×	×	△	△	×	○	×	×	×	○	不採択
あかね学童保育所の定員枠拡大と施設増改築を望む陳情書	厚	あかね学保の定員枠拡大と施設増改築を望むもの。	○	×	×	×	△	△	×	○	×	×	×	○	☆ 不採択
未就学児までの乳幼児歯科医療費助成に関する陳情書	厚	未就学児までの乳幼児歯科医療費の助成を求めるもの。	○	×	×	×	△	△	×	○	×	×	△	○	不採択
診療報酬の引上げ・改善及び民間歯科医療機関の経営基盤安定化についての陳情書	厚	診療報酬の引上げと改善、民間歯科医療機関の経営基盤の安定化を求めるもの。	○	×	×	×	△	△	×	○	×	×	△	○	不採択
宗教法人法及び関係税法の抜本改正を求める陳情書	総	宗教法人とその関係税法の抜本改正を求めるもの。	×	×	×	×	△	△	×	×	×	△	△	△	☆ 不採択
清掃車(塵芥車)の買入れについて	総	車検が満期になった車両を買換えるもの。													
平成7年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億6,000万円を減額し、予算総額21億3,090万円とするもの。													
平成7年度東京都小金井市老人保健医療特別会計補正予算(第2回)	予	歳入歳出予算の総額にそれぞれ38万5,000万円を追加し、予算総額58億2,130万7,000円とするもの。													
小金井市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	総	法の改正に伴い、介護補償の創設及び遺族補償年金の支給額の改善を図るもの。													
小金井市市税賦課徴収条例の一部改正について	総	精神保健法の改正に伴い、改正するもの。													
損害賠償の額を定め、和解することについて	総	児童館における事故の損害を賠償するもの。													
市民活動推進立法を求める意見書提出についての請願書	総	市民団体の自発的で持続的な活動を支援する法律制定を求めるもの。													
さわらび学童保育所の早期改築を求める陳情書	厚	さわらび学保の改築を求めるもの。													
小金井市占有土地に対する有効利用に関する陳情書	厚	小金井市テニスコート場東南角の緑地帯の有効利用を求めるもの。													
学校事務職員・栄養職員・教員の給与半額負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と減額措置撤廃、削減・除外された費用の復元を求める陳情書	厚	義務教育費国庫負担制度堅持と既に除外した費用復元を求めるもの。													
野川ぞいの中町一丁目、四丁目、前原町一丁目、二丁目に学習施設、集会施設を設立する要望の陳情書	厚	中町一丁目児童館用地に一時的でも簡易集会施設設置を求めるもの。													
隣地「ネオハイツ武蔵小金井」の建設に伴う市道531号線の拡幅に関する陳情書	建	マンション建設に際し業者は安全の為1.5mの歩道供出を求めるもの。													
私立幼稚園の教育諸条件改善と父母負担の軽減のため、東京都へ公費助成の拡充を要請する意見書提出を求める陳情書	総	私立幼稚園の教育諸条件改善と父母負担軽減を都に要請する意見書の提出を求めるもの。													

議案・請願・陳情名	付託委員会	説 明
平成7年度東京都小金井市一般会計補正予算(第2回)	予	歳入・歳出予算の総額にそれぞれ1億6,198万4,000円を追加し、予算総額307億3,653万3,000円とするもの。
平成7年度東京都小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第2回)	予	歳入・歳出予算の総額にそれぞれ725万3,000円を追加し、予算総額46億3,790万8,000円とするもの。
小金井市手数料条例の一部改正について	総	手数料の適性化を図るため改正するもの。
小金井市公会堂条例の一部改正について	総	公会堂使用料の適性化を図るため改正するもの。
教育委員会委員の任命に関し同意を求めることについて	即決	平成7年9月30日付で任期満了となる小野武敏氏を再任するもの。
固定資産評価審査委員会の選任に関し同意を求めることについて	即決	平成7年9月30日付で任期満了となる山田滋氏を再任するもの。
お年寄りの入院時食事代の助成を求める請願書	厚	お年寄りが入院した際の食事代の助成を求めるもの。
あかね学童保育所の定員枠拡大と施設増改築を望む陳情書	厚	あかね学保の定員枠拡大と施設増改築を望むもの。
未就学児までの乳幼児歯科医療費助成に関する陳情書	厚	未就学児までの乳幼児歯科医療費の助成を求めるもの。
診療報酬の引上げ・改善及び民間歯科医療機関の経営基盤安定化についての陳情書	厚	診療報酬の引上げと改善、民間歯科医療機関の経営基盤の安定化を求めるもの。
宗教法人法及び関係税法の抜本改正を求める陳情書	総	宗教法人とその関係税法の抜本改正を求めるもの。
清掃車(塵芥車)の買入れについて	総	車検が満期になった車両を買換えるもの。
平成7年度東京都小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第1回)	予	歳入歳出予算の総額にそれぞれ1億6,000万円を減額し、予算総額21億3,090万円とするもの。
平成7年度東京都小金井市老人保健医療特別会計補正予算(第2回)	予	歳入歳出予算の総額にそれぞれ38万5,000万円を追加し、予算総額58億2,130万7,000円とするもの。
小金井市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	総	法の改正に伴い、介護補償の創設及び遺族補償年金の支給額の改善を図るもの。
小金井市市税賦課徴収条例の一部改正について	総	精神保健法の改正に伴い、改正するもの。
損害賠償の額を定め、和解することについて	総	児童館における事故の損害を賠償するもの。
市民活動推進立法を求める意見書提出についての請願書	総	市民団体の自発的で持続的な活動を支援する法律制定を求めるもの。
さわらび学童保育所の早期改築を求める陳情書	厚	さわらび学保の改築を求めるもの。
小金井市占有土地に対する有効利用に関する陳情書	厚	小金井市テニスコート場東南角の緑地帯の有効利用を求めるもの。
学校事務職員・栄養職員・教員の給与半額負担などの義務教育費国庫負担制度の堅持と減額措置撤廃、削減・除外された費用の復元を求める陳情書	厚	義務教育費国庫負担制度堅持と既に除外した費用復元を求めるもの。
野川ぞいの中町一丁目、四丁目、前原町一丁目、二丁目に学習施設、集会施設を設立する要望の陳情書	厚	中町一丁目児童館用地に一時的でも簡易集会施設設置を求めるもの。
隣地「ネオハイツ武蔵小金井」の建設に伴う市道531号線の拡幅に関する陳情書	建	マンション建設に際し業者は安全の為1.5mの歩道供出を求めるもの。
私立幼稚園の教育諸条件改善と父母負担の軽減のため、東京都へ公費助成の拡充を要請する意見書提出を求める陳情書	総	私立幼稚園の教育諸条件改善と父母負担軽減を都に要請する意見書の提出を求めるもの。

※表中「付託委員会」欄の文字は次の名称の省略です。
 即決：委員会付託を省略し、本会議で採決したもの
 総：総務委員会
 建：建設委員会
 厚：厚生文教委員会
 予：予算特別委員会
 可決：市長から提出された議案に対して賛成されたもの
 採択：可決と同意旨で請願や陳情に対するもの(不採択は逆)
 ※「議決結果」欄の☆印は、討論が行われたものを示す。

可決・採択(全員賛成)

請願・陳情の執行・処理結果

議会が採択した請願・陳情を市長等が願意にそって執行・処理した旨の報告がありましたので、その内容を掲載します。

▼5 請願第12号
「ケア・センター」や「わらぎ園分寺」の助成金に関する請願書
財政状況等を動案し、当分の間は市内の非営利団体に助成していきたく。

▼6 請願第10号
貫井坂下地域に温水プール建設を要望する請願書
今後、財政状況を見ながら検討していきたい。

▼6 請願第11号
高齢者住宅サービスセンターの増設と充実に関する請願書
現状の財政状況を考える時、直ちに建設できない。

▼5 陳情第19号
新小金井駅周辺整備についての陳情書
公衆便所と自動車駐車場設置は都市計画事業による本格的なまちづくり整備の検討課題とする。

▼6 陳情第13号
栗山公園健康運動センター温水プールの活用に関する陳情書
プールは現状のとおり。ジャグジーの利用は専用時間を設けることの方ができない。水温を上げることは時間の関係上困難である。

▼6 陳情第20号
貫井北町集会所再建促進に関する陳情書
建て替えについては、今

あなたの声(請願・陳情)が 市政をよくした

▼6 陳情第40号
無認可保育室に対する障害児指導訓練費の引上げを求める陳情書
平成7年度から、障害児指導訓練費を月額2万5000円に改定した。

▼6 陳情第45号
社会福祉法人「芳洋会」特別養護老人ホーム「日の出ホーム」増設及び増床(100床)予定の10床購入希望に関する陳情書
法人への財政援助により5床のベッドを確保する。

▼6 陳情第52号
障害児のための補助金の充実、公共的な場所の確保、総合窓口についての陳情書
補助金については大幅な増額は難しい。場所の確保については難しい状況です。

▼7 陳情第3号
ムサコ一番街の放置駐輪・駐車問題の解決をお願いする陳情書
今後も商店会と更に連携と協議を含め、放置自転車解消と駐車場の確保に努力していく。

放置自転車が解消されたムサコ一番街



なお、貫井坂下地域に温水プールをつくる会から、市民の健康増進のために、一日も早く坂下地域に温水プールをつくって下さい。また、ムサコ一番街の放置自転車について、御厚情誠に有難感謝仕候、就而御示ノ趣旨早速に実現ノ段可燃再度及御願候敬具とのご意見がありました。

次の市議会定例会は、
12月4日から開催予定です。

編集後記

萩が薄紫色の可憐な花を開き、すきか月に向かって伸びる秋の到来である。終戦50周年の本年、中 国と仏国は全世界の反核の声を無視して核実験を強行。本市議会は初日に、怒りを込めて反対決議を両国へ送付。痛恨の思いを継承したくない。
9月の定例会を傍聴された市民の方々は、延べ67人でした。働いている方にとっては大変な、昼間の開催にもかかわらず、多くの方が議会を「体験」し、色んなご意見を下さいました。傍聴席は36席。こんどはあなたが座って下さい。(若竹記)

開会中の委員会日程と引き続き審査する案件

駅周辺整備・中央線立体化問題調査特別委員会 10月31日(火)

▶中央線連続立体交差化、南北交通難解消及び駅周辺開発に係る諸問題の調査

ごみ問題対策特別委員会 11月6日(月)

▶ごみ減量対策及び終末処理に係る諸問題の調査
▶日の出町谷戸沢処分場の汚染に関するデータの開示を求める意見書
▶日の出町谷戸沢処分場に関する情報公開を求める陳情書

議会運営委員会 11月7日(火)

▶定数2削減を条件として市議会議員の資質向上のため報酬の一定額引き上げを求める陳情書

決算特別委員会 11月8・9・10日(水・木・金)

▶平成6年度東京都小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について
▶平成6年度東京都小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
▶平成6年度東京都小金井市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
▶平成6年度東京都小金井市受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
▶平成6年度東京都小金井市老人保健医療特別会計歳入歳出決算の認定について

建設委員会 11月13日(月)

▶都住宅供給公社小金井貫井団地西側住民の交通便利を確保するための陳情書
▶市道路新設計画に関する陳情書
▶前原3丁目いちょう子ども広場の確保に関する陳情書
▶駐輪場使用料の「学生割引制度」導入に関する陳情書

厚生文教委員会 11月16日(木)

▶聴覚障害者のため市内の駅や病院に電光掲示板の設置を求める陳情書
▶希望する全ての子どもへの全日制高校進学保障を求める陳情書

総務委員会 11月22日(水) 午前11時

▶衆議院議員選挙小選挙区の定数不平等配分是正に関する陳情書
▶小金井市役所北町分室移転促進に関し、具体的な見直し及び敷地の見直しを要求する事に関する陳情書
▶公共工事における末端の賃金・単価の改善を求める陳情書
▶震災についまいちづくりを求める陳情書
▶不況打開、地元中小建設業の振興を求める陳情書
▶東小金井駅開設時に市から「東部出張所用地を寄附してくれ」との要請によって、指定寄附した用地を寄附の趣旨どおりに活用されることを強く要求する陳情書
▶調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その趣旨の意見書を東京都に提出することを求める陳情書
▶調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その点に関する協力を求める要望書を三鷹市に提出することを求める陳情書
▶調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その点に関する協力を求める要望書を調布市に提出することを求める陳情書
▶調布飛行場の不定期航空路線に特別有視界飛行方式を導入することに強く反対し、その点に関する協力を求める要望書を府中市に提出することを求める陳情書

議会運営委員会 11月29日(水)

①次期定例会(臨時会を含む)の会期及び会議日割等、議会運営に関する調査
②議会の会議規則、委員会条例等に関する調査
③議会運営に関する議長の諮問事項について

行財政問題対策特別委員会

閉会中の日程はありません
▶行財政再建に関する諸問題に係る調査
▶職員削減計画の見通しがたつまで欠員の不補充を貫くことを求める陳情書